

# 消防団員 募集中!!

(旭川市ホームページより一部引用)

旭川市消防団員は、普段はそれぞれ仕事を持ちながら、「地域の安全と安心を守る」という精神に基づき、消防・防災活動を行っています。

災害が発生した場合は、自宅や職場から出動しています。

また、消防団員は地域に密着した非常勤特別職の地方公務員で、女性や学生も入団でき、公務災害補償や出動報酬など、様々な制度により活動がサポートされています。

熱意ある仲間と共に火災等からまちの安全を守りませんか。

お問い合わせは、  
旭川市消防本部総務課消防団担当  
( ☎ 74-3249 )へ。  
お気軽に御連絡ください。



# 地域のチカラで 地域を守る!

～東光、豊岡地区で活躍する消防団員に聞きました～



## 東光・豊岡 消防団活性化実行委員会

(旭川市消防団 第3分団・第4分団・第6分団)

※この事業は、東光・豊岡 まちづくり推進協議会の意見を受けて実施しています。

\*広報紙に関するお問い合わせ\*

旭川市東部まちづくりセンター TEL (0166)33-1110 / FAX(0166) 33-6789

旭川市消防団に関する情報は  
こちらから！  
ぜひご覧ください！



【消防団情報】

東光・豊岡まちづくり推進  
協議会の情報はこちらから！  
ぜひご覧ください！



【東光まち協】



【豊岡まち協】

# 教えて☆消防団



## 東光・豊岡地区で活動している第3分団、第4分団、第6分団の消防団員に聞きました！

### どんな活動をしているの？

普段はそれぞれ仕事を持ちながら、消防・防災活動を行っています。火災や風水害などの災害対応や、地域の方への防火・防災啓発活動、またいざという時のための訓練も日頃から行っています。

### 火災発生！どんなことをしているの？

火災が発生すると、本部から自動音声の電話とメールで連絡が来ます。できるだけ早く消防団詰所へ駆けつけ、消防車に乗り、火災現場へ急行します。

火災現場に着いたら、消防職員と協力して消火活動をするため、まず大隊長を探して指示を仰ぎます。



その時によってやることは違いますが、消火栓の近くに消防車を停めて、自分よりさらに火の近くにいる消防車に水を送ったり、自分が近くにいるときは直接放水することもあります。火事の中の畳を引っ張り出して消火したりすることもあります。本当に危険なところは消防職員がやるので、消防団員にはそこまで危険はありません。交通整理や初期消火で済む場合もあります。

昔は豊岡でも大きな火事があり、先輩たちからはよく武勇伝を聞かされましたが、今はそんなに危ない思いをすることはないですね。

### 自然災害発生！どんなことをしているの？

平成28年に東旭川でペーパン川が氾濫した時は、防災センターで、土のうを作っていました。

土のうの積み方や入れ方を訓練でやりますが、流されないように設置するのが大変です。

### 仕事と両立できる？

基本的に仕事優先で活動します。会社等に勤めている人は消防団の活動をしていることを職場に言わなければなりません。自分の社長は消防団をやっていることを応援してくれています。



### どんな訓練をするの？

火災現場を想定して、消防車を停めてそこからホースを出して…という一連の動きや、消防車の装備品を誰でも使えるよう知識を身に付ける、といった訓練をします。

訓練大会というのがあって、令和7年度の旭川市消防団の訓練大会では、第3分団・第4分団の合同チームが優勝しました！

### やりがいや魅力

「火災の知識が身について、いざというときに役に立つ。スキルが身につく。」

「消防車を運転できる。消防車を運転していると、子どものヒーローになれる！大人気。」

「異業種の人が集まるから、色々な話が聞けて新鮮。色々な人と仲良くなれる。楽しい。」

「出勤報酬、年報酬、退職金もある！」

そして一番は「自分たちのまちを自分たちで守る」ことができることです。



**「自分たちのまちは自分たちで守る」ため、  
あなたも消防団活動に参加しませんか。**